

協会の構成員

国立大学協会は、全国86国立大学と4研究機構により構成されています。

知の列島

●正会員（86国立大学）

北海道支部（7大学）

北海道、北海道教育、室蘭工業、小樽商科、帯広畜産、旭川医科、北見工業

東北支部（7大学）

弘前、岩手、東北、宮城教育、秋田、山形、福島

東京支部（12大学）

東京、東京医科歯科、東京外国語、東京学芸、東京農工、東京藝術、東京工業、東京海洋、お茶の水女子、電気通信、一橋、政策研究大学院

関東・甲信越支部（14大学）

茨城、筑波、筑波技術、宇都宮、群馬、埼玉、千葉、横浜国立、総合研究大学院、新潟、長岡技術科学、上越教育、山梨、信州

東海・北陸支部（12大学）

富山、金沢、北陸先端科学技術大学院、福井、岐阜、静岡、浜松医科、名古屋、愛知教育、名古屋工業、豊橋技術科学、三重

中国・四国支部（10大学）

鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、鳴門教育、香川、愛媛、高知

近畿支部（13大学）

滋賀、滋賀医科、京都、京都教育、京都工芸繊維、大阪、大阪教育、兵庫教育、神戸、奈良教育、奈良女子、奈良先端科学技術大学院、和歌山

九州支部（11大学）

福岡教育、九州、九州工業、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、鹿屋体育、琉球

●特別会員（4研究機構）

人間文化研究機構、自然科学研究機構、高エネルギー加速器研究機構、情報・システム研究機構

交通のご案内

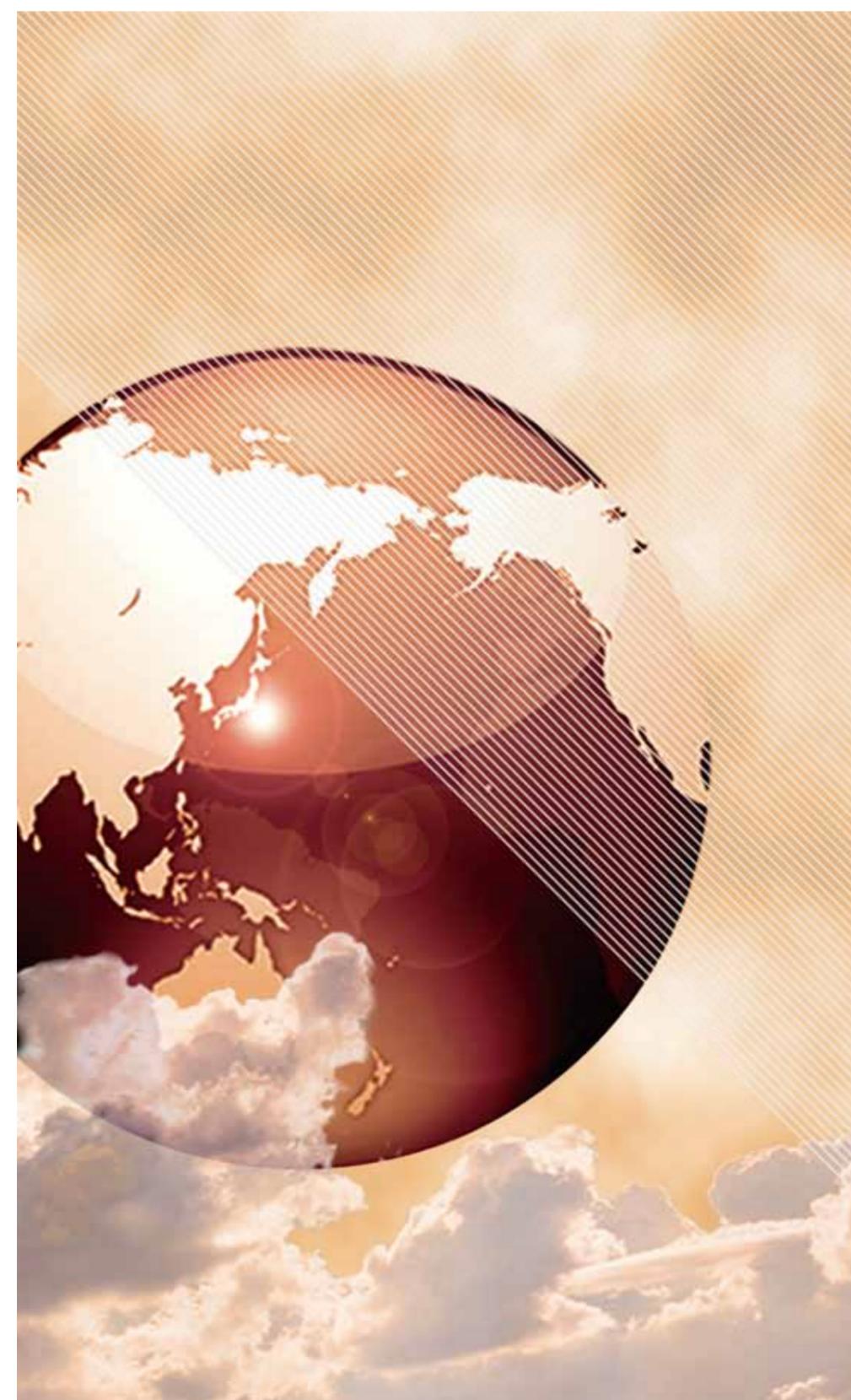


- 電車** ◎東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線/都営地下鉄新宿線
「神保町駅」下車 (A9出口から徒歩3分)
- ◎東京メトロ東西線
「竹橋駅」下車 (1B出口から徒歩4分)
- 車** ◎首都高速道路
代官町
神田橋
一ツ橋(5号線のみ) ▶ インターチェンジをご利用下さい。

一般社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities
<http://www.janu.jp/>

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号(学術総合センター4F)
TEL 03-4212-3506 FAX 03-4212-3509 E-Mail info@janu.jp

一般社団法人 2014
国立大学協会
The Japan Association of National Universities



会長あいさつ

— 国立大学の更なる機能強化に向けて —

国立大学に対する国民や社会の期待は昨今ますます大きくなっており、まさに国立大学の真価が問われています。特に、昨年6月に公表された、政府の「日本再興戦略」においては、国立大学改革が、我が国の成長を支える人材力の強化や科学技術イノベーションの推進の一環として位置付けられているように、我が国の競争力強化に向けた国立大学の貢献が、社会から大いに求められているところです。



これまで各国立大学はそれぞれが常に大学改革に取り組んできました。国立大学協会は、国立大学の自主性を堅持し、社会から求められる機能強化を自律的、戦略的に行う立場から、昨年5月に、『国立大学改革』の基本的考え方について—国立大学の自主的・自律的な機能強化を目指して—を取りまとめました。ここでは、今後国立大学が強化すべき機能・役割に関する基本的認識を明らかにしています。

また、11月には、文部科学省の「国立大学改革プラン」の公表を受け、「会長声明」を發出し、各大学がそれぞれの強み・特色・社会的役割(ミッション)を踏まえた機能強化を一層推進し、今後も改革を着実に実行していく決意を改めて示しました。

平成26年度の国立大学法人関係予算には、国立大学の機能強化を支援する枠組みが多く盛り込まれています。これはひとえに国立大学改革に対する社会からの強い要請の表れです。

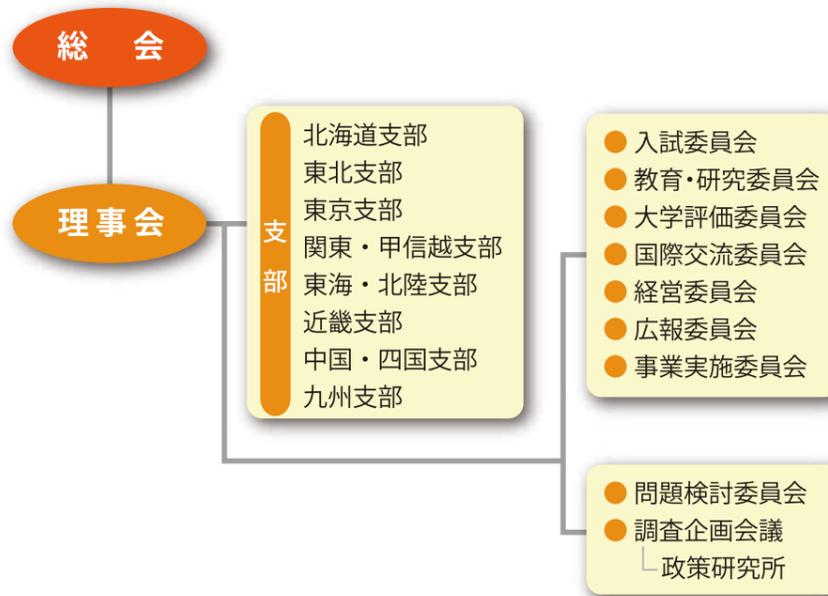
国立大学は、こうした大学の機能強化に向けての後押しを受けながら、今後も学長のリーダーシップの下に、革新的なイノベーションの創出やグローバル化の更なる推進、大学のガバナンス改革や人事・給与システム改革など、各大学の機能強化に向けた取組を積極的に進めていく所存です。

国立大学協会としても、各国立大学がそれぞれの潜在力を最大限に活かしつつ、世界をリードする教育・研究を行うことができるよう、迅速に「行動」し、「先導」し、「協働」して参ります。

今後も国立大学及び国立大学協会に対し、変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成26年4月
一般社団法人 国立大学協会
会長 松本 紘
(京都大学長)

組織図



役員等名簿

平成26年4月1日現在

(◎は委員長等)

理事(会長)	松本 紘	【京都大学長】	
理事(副会長)	濱口 道成	【名古屋大学長】	◎教育・研究委員会
	里見 進	【東北大学長】	◎入試委員会
	羽入 佐和子	【お茶の水女子大学長】	◎広報委員会 / ◎調査企画会議
	谷口 功	【熊本大学長】	◎教育・研究委員会
理事(顧問)	濱田 純一	【東京大学長】	入試委員会
理事(専務理事)	一井 眞比古	【香川大学名誉教授】	広報委員会 / ◎政策研究所
理事(常務理事)	木谷 雅人	【国立大学協会事務局長】	広報委員会
理事	山口 佳三	【北海道大学長】	◎事業実施委員会
	佐藤 一彦	【室蘭工業大学長】	国際交流委員会
	中井 勝己	【福島大学長】	事業実施委員会
	山内 進	【一橋大学長】	入試委員会
	永田 恭介	【筑波大学長】	経営委員会
	徳久 剛史	【千葉大学長】	教育・研究委員会
	高橋 姿	【新潟大学長】	国際交流委員会
	遠藤 俊郎	【富山大学長】	大学評価委員会
	大西 隆	【豊橋技術科学大学長】	広報委員会 / 調査企画会議
	平野 俊夫	【大阪大学長】	◎大学評価委員会
	福田 秀樹	【神戸大学長】	経営委員会 / 調査企画会議
	豊島 良太	【鳥取大学長】	大学評価委員会
	浅原 利正	【広島大学長】	◎国際交流委員会
	脇口 宏	【高知大学長】	広報委員会
	有川 節夫	【九州大学長】	◎経営委員会 / 調査企画会議
	片峰 茂	【長崎大学長】	事業実施委員会
監事	高田 邦昭	【群馬大学長】	
	長友 恒人	【奈良教育大学長】	
会長補佐	宮田 亮平	【東京藝術大学長】	
	鈴木 邦雄	【横浜国立大学長】	
	小笠原 直毅	【奈良先端科学技術大学院大学長】	
	森田 潔	【岡山大学長】	

事業内容

●国大協の目的(定款第4条)

各国立大学法人が実施する教育・研究及び社会貢献に関する多種・多様な活動において、質の高い成果を挙げるための環境作りを行い、もって国立大学法人の振興と我が国の高等教育・学術研究の水準の向上及び均衡ある発展に寄与する。

●国大協の事業(定款第5条)

- (1) 国立大学が質の高い教育、学術研究及び社会貢献を推進するために必要な事業
- (2) 自主的政策立案、国の高等教育政策や学術研究政策等に関する政策提言のための調査研究
- (3) 国際パートナーシップを基本とした国際交流事業
- (4) 国立大学法人の経営に関する支援
- (5) その他目的を達成するために必要な事業

主な活動(平成25年度)

◎総会・理事会

- ・通常総会(6月、11月、3月)
- ・理事会(4月、5月、7月、10月、2月)



第2回通常総会を開催(於：和歌山市)

◎要望・提言活動等

- ・『国立大学改革』の基本的考え方についてを公表(5月)
- ・「国立大学法人関係予算に関する要望」を提出(7月)
- ・「改正労働契約法に関する要望」を提出(9月)
- ・総会決議『日本再興』に貢献する国立大学!!を發出(11月)
- ・会長声明『国立大学改革プラン』の公表を受けてを發出(11月)
- ・緊急声明「科学研究費補助金予算の確保について」を發出(11月)



下村文部科学大臣に要望書を提出

◎セミナー・研修等

- ・国立大学法人等理事研修会(6月)
- ・国立大学法人等部課長級研修(7月)
- ・国立大学法人トップセミナー(8月)
- ・大学マネジメントセミナー(9月、10月、11月)
- ・大学改革シンポジウム(11月)
- ・国立大学法人等若手職員勉強会(11月)



トップセミナーを開催(於：横浜市)

◎刊行物等

- ・広報誌「国立大学」(旧「JANU」)を刊行(6月、10月、12月、3月)



広報誌「国立大学」を刊行